

目的達成 全理連各共済事業

火災(17%) 団生(85%) 年金(24%)

わずかな努力で
ゆたかな老後

毎日元気に働いている人も、将来の生活を考えると、いろいろな不安がこりまわります。病気になるかどうか、老後、働けなくなったらどうしよう。そうした悩みを解消するための十分な貯金ができればよいのですが、貯金を計画的に長く続けることはなかなか難しいことです。近頃のように人間の寿命が延びれば、そうした不安はますますつのるばかりです。

連合会では、業界をよくするためにいろいろな仕事をしています。過当競争をなくし、経営を安定するために環営法をつくり、技術の向上をはかるために全国競技大会を開催するなど、その例であります。

しかし、業界をよくするために、業界人の個人の福祉生活を充実することも重要な仕事です。そのため、今までも火災共済や団生、今後は老後の生活の不安をできる限りなくそうと考えたのがこの年金共済制度であります。一人でもこの制度に加入して、老後の生活を明るくされるよう期待します。

年金制度のあらまし
1、この制度の開始日は昭和三十九年四月一日です。
2、加入資格は組合員と従業員、およびその家族で、十八才から五十才までの人は誰でも加入できます。(ただし、発足当初は五十四才六ヶ月まで加入できます。)

加入年令	年金月額	加入年令	年金月額	加入年令	年金月額
18	8,900	31	3,950	44	1,150
19	8,600	32	3,650	45	1,000
20	8,300	33	3,350	46	850
21	8,000	34	3,100	47	750
22	7,500	35	2,850	48	650
23	7,000	36	2,600	49	500
24	5,550	37	2,400	50	※450
25	6,100	38	2,200	51	※400
26	5,700	39	2,000	52	※350
27	5,300	40	1,800	53	※300
28	4,900	41	1,600	54	※250
29	4,550	42	1,450		
30	4,250	43	1,300		

※印の金額は加入者構成によって若干変更することがあります。

3、加入するには加入申込書に必要事項を記入し、組合員と従業員、およびその家族で、十八才から五十才までの人は誰でも加入できます。(ただし、発足当初は五十四才六ヶ月まで加入できます。)

さい。 (加入申込書は複写式になっていて、四枚の式に提出して下さい。)

4、掛金は一口毎月一〇〇〇円です。毎月五日までに支部に払込んで下さい。(ただし十八

5、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

6、早く死んだらこの制度は、15年間の保用で貰えます。(利息は年5%です。)

7、中途退会は55才に達しないで死亡その他の理由でやめる場合には、掛金に利息がついて返金されます。返金は、掛金に利息がついて返金されます。返金は、掛金に利息がついて返金されます。

加入年令	金額
50才	908,720円
51才	1,508,397円
52才	2,189,726円
53才	4,428,300円
54才	3,215,888円
計	12,251,031円

8、年金は一口毎月一〇〇〇円です。毎月五日までに支部に払込んで下さい。(ただし十八

9、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

10、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

11、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

加入年令	金額
50才	908,720円
51才	1,508,397円
52才	2,189,726円
53才	4,428,300円
54才	3,215,888円
計	12,251,031円

12、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

13、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

14、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

15、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

加入年令	金額
50才	908,720円
51才	1,508,397円
52才	2,189,726円
53才	4,428,300円
54才	3,215,888円
計	12,251,031円

16、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

17、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

18、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

19、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

加入年令	金額
50才	908,720円
51才	1,508,397円
52才	2,189,726円
53才	4,428,300円
54才	3,215,888円
計	12,251,031円

20、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

21、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

22、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

23、年金は一口について次表のようになっています。五十五才から死ぬまで毎月貰えます。

祝 発売 刊

新作理容器具の最高水準に達し
理容界の好評を博す.....

青森県青森市青森同業組合推薦機
ミリオン金銭登録機青森県総代理店

株式会社 一条金庫店
本店 弘前市品川町81 TEL②2326~7
支店 八戸市塩町22 TEL②2429
支店 大館市南町38 TEL②72

有限会社 及川理美容器具店
青森市古川美法4夜店通り。TEL②7616

祝 発売 刊

繁栄につながる
ミリオン金銭登録機

青森県青森市青森同業組合推薦機
ミリオン金銭登録機青森県総代理店

株式会社 一条金庫店
本店 弘前市品川町81 TEL②2326~7
支店 八戸市塩町22 TEL②2429
支店 大館市南町38 TEL②72

有限会社 及川理美容器具店
青森市古川美法4夜店通り。TEL②7616

団体生命保険について

- (4) 抛入(集金)が面倒である。
- (5) インフレーションが不安
- (6) 若い人は異動が多く掛け損

本事業は昭和38年4月1日発足したが、事業年度別の実績は次のとおりである。

◎第一年度(S38・4)S

- (1) 加入者数 累計九四、三九〇人(39年3月加入者数九二、一〇二人)
- (2) 平均保険料年令 53才(規定料率によれば一人当たり二二三元に相当)
- (3) 保険料総額(一人当たり六四四円、年令三六才)

- (4) 死亡者数 累計六六三人(月平均五五、二人、死亡率は一、〇〇分の六・六)
- (5) 保険金総額 累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)
- (6) 保険料に対する保険金超過額 一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)

- (1) 加入者数 累計九四、七七七人(四〇年三月加入者数六三、三三一人)
- (2) 平均保険料年令 52才(規定料率によれば一人当たり一九八八円に相当)
- (3) 保険料総額(一人当たり六四四円、年令三六才)

- (4) 死亡者数 累計六六三人(月平均五五、二人、死亡率は一、〇〇分の六・六)
- (5) 保険金総額 累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)
- (6) 保険料に対する保険金超過額 一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)

◎第二年度(S39・4)S

- (1) 加入者数 累計九四、七七七人(四〇年三月加入者数六三、三三一人)
- (2) 平均保険料年令 52才(規定料率によれば一人当たり一九八八円に相当)
- (3) 保険料総額(一人当たり六四四円、年令三六才)

- (4) 死亡者数 累計六六三人(月平均五五、二人、死亡率は一、〇〇分の六・六)
- (5) 保険金総額 累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)
- (6) 保険料に対する保険金超過額 一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)

- (1) 加入者数 累計九四、七七七人(四〇年三月加入者数六三、三三一人)
- (2) 平均保険料年令 52才(規定料率によれば一人当たり一九八八円に相当)
- (3) 保険料総額(一人当たり六四四円、年令三六才)

- (4) 死亡者数 累計六六三人(月平均五五、二人、死亡率は一、〇〇分の六・六)
- (5) 保険金総額 累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)
- (6) 保険料に対する保険金超過額 一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)

- (1) 加入者数 累計九四、七七七人(四〇年三月加入者数六三、三三一人)
- (2) 平均保険料年令 52才(規定料率によれば一人当たり一九八八円に相当)
- (3) 保険料総額(一人当たり六四四円、年令三六才)

- (4) 死亡者数 累計六六三人(月平均五五、二人、死亡率は一、〇〇分の六・六)
- (5) 保険金総額 累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)
- (6) 保険料に対する保険金超過額 一、二八、四〇〇、〇〇〇円(六四二八分)

以上の加入者があれば事業に参画できるといふ団体生命の基本原則で発足いたしました。が、保険料改定に伴う脱退者が多く規範が無に帰し、加入率が各都道府県によって相当まちまちであります。

◎別表参照

- (1) 加入者数(一〇〇〇〇人)
- (2) 平均保険料年令(52才)
- (3) 保険料総額(一〇〇〇〇〇円)

- (4) 死亡者数(累計六六三人)
- (5) 保険金総額(累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円)
- (6) 保険料に対する保険金超過額(一、二八、四〇〇、〇〇〇円)

- (1) 加入者数(一〇〇〇〇人)
- (2) 平均保険料年令(52才)
- (3) 保険料総額(一〇〇〇〇〇円)

- (4) 死亡者数(累計六六三人)
- (5) 保険金総額(累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円)
- (6) 保険料に対する保険金超過額(一、二八、四〇〇、〇〇〇円)

- (1) 加入者数(一〇〇〇〇人)
- (2) 平均保険料年令(52才)
- (3) 保険料総額(一〇〇〇〇〇円)

- (4) 死亡者数(累計六六三人)
- (5) 保険金総額(累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円)
- (6) 保険料に対する保険金超過額(一、二八、四〇〇、〇〇〇円)

- (1) 加入者数(一〇〇〇〇人)
- (2) 平均保険料年令(52才)
- (3) 保険料総額(一〇〇〇〇〇円)

- (4) 死亡者数(累計六六三人)
- (5) 保険金総額(累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円)
- (6) 保険料に対する保険金超過額(一、二八、四〇〇、〇〇〇円)

- (1) 加入者数(一〇〇〇〇人)
- (2) 平均保険料年令(52才)
- (3) 保険料総額(一〇〇〇〇〇円)

- (4) 死亡者数(累計六六三人)
- (5) 保険金総額(累計一、二八、四〇〇、〇〇〇円)
- (6) 保険料に対する保険金超過額(一、二八、四〇〇、〇〇〇円)

- (1) 加入者数(一〇〇〇〇人)
- (2) 平均保険料年令(52才)
- (3) 保険料総額(一〇〇〇〇〇円)

普通物件基本料率表

昭和40年9月1日実施(改定)

共済金額1,000円につき(単位円)

物件別 等級別	一般物件			住宅物件		
	耐火 (A)	準耐火 (B)	木造 (C)	耐火 (A)	準耐火 (B)	木造 (C)
1	1.25	3.35	3.75	.75	2.40	2.60
2	1.45	4.05	4.50	.80	2.70	3.00
3	1.60	4.70	5.25	1.00	3.35	3.75
4	1.75	5.40	6.00	1.15	4.05	4.50
5	1.85	6.05	6.75	1.25	4.70	5.25
6	1.95	6.75	7.50	1.40	5.40	6.00
7	2.15	8.10	9.00	1.50	6.05	6.75
級別明細	耐火(A) ブロック造 レンガ造 鉄骨コンクリート 準耐火(B) 木骨鉄鋼モルタル塗 木造(C) 木造					

(注) 青森県等地別明細は紙面の都合で次号に掲載します

団体生命加入状況

S. 40. 3. 31 現在

(別表)

地区	項目	組合員数	加入要件 85% 組合員数	加入状況(人)			加入率 組合員十 分率%	対組合員 組合員%	加入率 不足人数
				組合員	従業員	計			
北海道	北海	3,926	3,337	1,123	795	1,918	48.9	28.6	2,214
	青森	1,649	1,402	584	249	833	50.5	35.4	818
	秋田	2,188	1,860	849	307	1,156	52.8	38.7	1,011
	山形	1,831	1,556	449	293	742	40.5	24.5	1,107
	岩手	1,685	1,432	365	221	586	34.8	21.6	1,067
	宮城	2,147	1,825	447	264	711	33.1	20.8	1,378
	福島	2,126	1,807	565	297	862	40.6	26.5	1,242
関東	群馬	1,594	1,355	823	803	1,626	102.0	51.6	582
	栃木	1,754	1,491	818	582	1,400	79.9	46.6	673
	新潟	2,870	2,440	1,362	609	1,971	68.7	47.6	1,078
	茨城	2,537	2,156	923	929	1,852	73.0	36.3	1,233
	千葉	2,558	2,174	1,383	860	2,243	87.7	54.0	791
	神奈川	3,072	2,611	1,258	1,415	2,673	87.0	40.9	1,353
	埼玉	2,449	2,082	1,563	835	2,403	98.1	64.2	514
東海	岐阜	745	633	0	0	0	0	0	633
	山梨	8,481	7,209	5,290	5,785	11,075	130.7	62.3	1,919
	長野	1,620	1,377	955	616	1,571	97.0	58.9	422
	静岡	2,875	2,444	1,780	1,521	3,301	114.8	61.9	664
	愛知	3,916	3,329	1,550	1,422	2,972	75.9	39.5	1,779
	岐阜	1,679	1,427	766	312	1,078	64.2	45.6	661
	三重	1,963	1,669	674	347	1,021	52.0	34.4	995
近畿	三重	1,088	925	845	496	1,341	123.3	77.6	80
	富山	1,280	1,088	743	496	1,239	96.8	58.0	345
	福井	929	790	610	382	992	106.7	65.6	180
	大阪	5,104	4,338	0	0	0	0	0	4,338
	京都	1,638	1,392	1,274	890	2,164	132.3	77.7	118
	滋賀	742	631	318	282	600	80.8	42.8	313
	奈良	612	520	235	115	350	57.1	38.3	285
中国	和歌山	446	379	282	205	487	109.1	63.2	97
	兵庫	3,107	2,641	1,912	1,250	3,162	101.7	61.5	729
	岡山	1,778	1,511	593	473	1,066	59.9	33.3	918
	広島	2,372	2,016	962	786	1,748	73.6	40.5	1,054
	山口	1,665	1,415	500	412	912	54.7	30.0	915
	島根	866	736	0	0	0	0	0	736
	鳥取	600	510	283	124	407	67.8	47.1	227
九州	福岡	4,012	3,410	1,132	854	1,986	49.5	28.2	2,278
	熊本	1,800	1,530	268	179	447	24.8	14.8	1,262
	鹿児島	1,526	1,297	584	409	993	65.0	38.2	713
	佐賀	949	807	302	248	550	57.9	31.8	505
	長崎	1,181	1,004	334	293	627	53.0	28.2	670
	大分	1,047	890	392	317	709	67.7	37.4	498
	宮崎	1,175	999	261	201	462	39.3	22.2	738
四国	香川	1,059	900	204	139	343	32.3	19.2	696
	徳島	860	731	2	4	6	6.9	0.2	729
	愛媛	1,740	1,479	383	203	586	33.6	22.0	1,096
	高知	709	602	58	51	109	15.3	8.1	544
	合計	91,950	78,157	36,009	27,322	63,331	68.8	39.1	42,148

(注) 不足人数は組合員・従業員の身分を問いませんので至急加入させて下さい。

名乗り上げる十一チーム

- かねて組合では青年層の体質改善と精神の涵養の意を以て各支部、厚生部、青年部、運動部を設置するよう奨めていたところ、この程野球部が誕生して名乗りをあげた。
- この各チームを競争心とに分け、競争圏内の支部に予選を(た)だし下北は「三八上三三」地区に加入する。支部は九月中旬に予選を行い準決勝を行い最後、四チームで決勝を行い優勝を争うことになった。各支部は地区内において連絡をとり予選を早く行なうよう決勝戦の準備せられるよう本実報紙上をもって通知に代えます。
- 代表者 富士 啓一
- 中弘南黒地区(黒石チーム)勝(12名)
- 中弘南黒地区(大鰐チーム)代表者 野呂 正芳
- 五十嵐、鈴木誠司、藤田一、古川芳広、山中幸三郎、山本十九男、山崎信市、山田一、工藤義雄、奈良正治、岡部昭昭(12名)
- 中弘南黒地区(弘前チーム)代表者 吉田 貞助
- 吉田、鳴海勝、坂本光弘、柏葉勝、小山内邦男、古川幸吉、戸憲昭、桜田秋彦、工藤勝四郎、阿保精衛、工藤健二、対馬秋久、斎藤一民、工藤政英(15名)
- 三上十三三地区(十和田チーム)代表者 小山内芳三
- 佐々木慶一、坂本貞夫、小内亮、黒沢忠司、沢野政志、藤田清治、山崎忠雄、高淵征男、田中直男、関川薫、中村昭男、杉村武雄、上野晃、笹森福美(15名)
- 三八上十三三地区(七戸チーム)代表者 西野 寅蔵
- 鳥谷部豊、高田勝利、横田修、村木武光、中村健一、鳥谷部豊治、森野八十八、大平正行、鳥谷部広樹、西野良孝、沢村進(12名)
- 下北地区(斗南チーム)代表者 東 忠吉
- 千葉修一、野坂美男、三井武則、新井昭三、川崎四郎、成田義昭、笹沼利夫、石谷務、民部道男、中西勝(12名)

事務局より

●私達の機関紙ですのでみんなで育てて行きたいと思ひます。当紙に対して御意見、御希望がありましたらどしどし投稿して下さい。

●事務局では皆さんの御要望にこたへるため建設的な御批評をお待ちしております。